

筒台会報

発行所

神戸市立葺台高等学校筒台会

〒651-0054 神戸市中央区野崎通1-1-1

TEL078-291-0771 (葺台高校事務局) TEL078-271-4000 (筒台会事務局)

ホームページ <http://www.todaikai.net>

編集・印刷

三和印刷株式会社

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町27-21

TEL078-431-3981



● 目次……………	1	● 母校トピックス……………	7~10
● 「ごあいさつ」……………	2	● フェニックス賞……………	
● 「筒台会会長 志水利達		● 部活動の主な成績/卒業生進路状況……………	11
● 「筒台会東京支部活動報告」		● 会員の皆様へお願い……………	12~13
● 筒台会東京支部長 渡部 隆		● 広告……………	14~21
● 「ごあいさつ」		● 校歌・生徒歌……………	21
● 校長 田阪義英		● 平成22年度 筒台会役員……………	22
● 「はじめまして」……………	3	● 平成22年度 筒台会総会次第……………	
● 教頭 井原信司		● 会計報告・予算案・会計監査報告・会務報告……………	23
● 平成22年度教職員移動……………		● “この人に聞く”……………	24
● 平成21年度筒台会総会・懇親会……………	4		
● 寄稿 筒台会だより……………	4~7		



ごあいさつ

筒台会会長

志水利達 (高校16回)

筒台会、みなさまご健勝のこととお慶び申し上げます。

「木刀精神」から「世界のたれ」即ち「士魂洋才」の建学の精神。昭和14年創設市立一中の流れを汲む伝統ある高校として今日2万数千名の筒台会となりました。

前会長、松宮功氏の「友は宝、宝の山筒台会」の活動指針を踏襲し、さらに「信頼の筒台会」へと目指し続けております。会員相互の信頼、学校への信頼をさらに深めるために、まず、総会に結集し、親睦を深めるきっかけから「力強い筒台会」に更に発展するように、みなさまのお力添えをお願いいたします。



筒台会東京支部活動報告

筒台会副会長
筒台会東京支部長

渡部 隆 (高校17回)

筒台会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。常日頃、神戸本部および母校から、絶大なるご支援を賜り、大変にありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

平成21年度の東京支部は何といっても、5月16日(日)新宿西口の京王プラザ・ホテルで開催しました、母校創立70周年記念の総会・懇親会です。会場の良さと、福引等の企画等もうけて、過去最多の120名参加と盛会でした。

また、10月にはこれも70周年記念として、高校14回・陶芸家橋本誠氏の日光市の自宅窯の中で、お茶会を開催しました。



以下、月別・項目別の活動報告です。

- 1 4月11日午後「役員会」、総会付議議案作成。
- 2 5月16日午後「総会・懇親会」、京王プラザ・ホテルにて。
- 3 6月6日「第6回鎌倉歴史散歩」、鎌倉宮ほか。
- 4 7月18日午後「ビール工場見学会」、サントリー・武蔵野ビール工場。
- 5 8月16日午後「第3回横浜港クルージング」
- 6 9月26日午後「第7回語る回」、語る人・高校11回長尾氏。明治大学にて。

- 7 10月14日「第8回歌舞伎観劇会」、国立劇場。
- 8 10月20日午後「役員会」、東京支部細則(案)の作成。
- 9 10月31日午前「70周年記念・お茶会」、日光市橋本氏宅。
- 10 11月28日午後「第二回・立川市昭和記念公園、紅葉狩」
- 11 12月6日「忘年会」、新宿東口。
- 12 1月15日午後「第3回・寄席の会」、国立演芸場。
- 13 2月6日午前「高尾山初詣ハイキング」
- 14 2月27日午後「第8回語る会」、語る人・高校24回大政氏。明治大学。
- 15 3月13日午後「第2回年度別幹事会」
- 16 3月17日「第9回歌舞伎観劇会」、国立劇場。
- 17 3月27日「第4回花見の会」、浅草にて。

今年も東京支部の良き伝統「アットホーム」なよさを保持しながらすべての面で、拡大・発展を図ります。なにとぞ、倍旧の支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



ごあいさつ

校長

田阪義英

筒台会会員のみなさま、日頃の本校へのご支援に対しまして感謝申し上げます。

平成22年度 筒台会総会 のご案内

KOBE

日時
平成22年6月26日(土)

場所

ポートピアホテル
神戸市中央区港島中町6丁目10番地1
TEL (078) 302-1111 (代表)
※無料送迎シャトルバス
ミント神戸1Fバスのりば⑧番
毎時 0,10,20,30,40,50分発

内容

定時総会 5:00 PM～
南館B1F ルビーの間
懇親会 6:00 PM～
南館1F 大輪田の間

会費

神戸市立第一中学校卒業生 無料
平成17年度以前の卒業生 ¥7,000
平成18～20年度卒業生 ¥3,000
平成21年度卒業生 無料



母校の発展・育成の為、筒台会総会にご学友お誘いあわせの上、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

筒台会会長 志水利達

多数の方々のご参加をお待ちします。

昨年度は本校創立70周年記念に際し、多大なご支援をいただきましたこと、感謝にたえません。改めて御礼申し上げます。

さて、本校は創立71年目を踏み出しました。今年もいろいろと課題解消に努めながら、葺合高校が一層発展すべく新機軸を打ち出して行きたいと考えています。その一端を紹介し、会員の皆様方にご理解とご協力を賜りたいと思います。

- ① 今年度から神戸第1・芦屋学区に新たな入試制度が導入されました。第一志望校優先のため、これからは本校を第一志望とする生徒確保を目指し、広報活動の充実を図っていくこととなります。
- ② 今まで国際交流の積極的推進を行なってまいりましたが、今年は現在8つの国や海外の団体の訪問があります。そのうち姉妹校からの訪問がイギリス、スウェーデン、台湾、アメリカの4校です。
また、生徒たちの海外への派遣も増え、8月にトルコで開催される第6回世界大会「防災世界子ども会議」に日本を代表して本校2名が参加します。このようにますます世界を視野に活躍してくれる生徒たちが、増加しています。
- ③ 本校では教育方針として「世界の人たれ」「自主の人たれ」「創造の人たれ」が制定されています。この方針の下、葺合高校の教員、生徒が葺合高校のあり方を考えるときや、教育を考えるときにその考え方の理念となるスクールアイデンティティの制定を計画しています。
「綾なせ光彩、ひらけ世界」を大きな柱として、「WORLD CITIZENの自覚を」「自らの世界を切りひらく力を」「ともに奏で、光り輝く学舎を」を支柱としています。このスクールアイデンティティはまだ生まれたいばかりのもので、今後1年かけて教員・生徒が一緒になって葺合高校の共通の活動理念として大きく育てて生きたいと考えています。

まだまだ取り組まねばならない課題は山積していますが、みなさまがたのご協力を得ながら、葺合高校の一層の充実のためにがんばって生きたいと考えています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



はじめまして

教頭
井原 信司

「はじめまして」

今春、神港高校から赴任して参りました。

3月末、桜の花の美しい玄関に入ると、通りすがりの母子が桜の花に見とれて写真を撮っておりました。中庭の青葉も清々しく、六甲山系からの小鳥がメタセコイアに憩い、中庭に置いてあるベンチでは陽光の下、教師に勉強を教えてもらっている…まるで大学のキャンパス！素晴らしい高校で教頭としての仕事をスタート出来る幸福に胸躍る思いでした。

今、葺合高校の教育活動を勉強させていただいておりますが、教育方針である「自主の人たれ 創造の人たれ 世界の人たれ」を言葉だけでなく、実践している全国でも抜きん出た高校であると感服している次第です。このような伝統と実力を兼ね備えた高校に赴任出来たことに、大きな希望とともに責任を感じております。着任式で生徒達に「日本一、いや世界一の高校を目指しましょう」と言いました。力いっぱい努力して参りますので、今後ともご支援、ご協力の程をお願い致します。

平成22年度 教職員移動

退 職			
辻本 義明	教頭		平成19年4月から3年間勤務
前中 猛	教諭	英語 私立白陵高等学校へ	昭和61年4月から24年間勤務
転 出			
森田 哲司	教諭	保体 教育委員会スポーツ体育課へ	平成9年4月から13年間勤務
竹下 厚志	教諭	英語 教育委員会指導課へ	平成10年4月から12年間勤務
喜田 雅博	教諭	国語 楠高校へ	平成11年4月から11年間勤務
佐藤 優	教諭	地歴 須磨翔風高校へ	平成11年4月から11年間勤務
梶 昌彦	教諭	英語 須磨翔風高校へ	平成5年4月から17年間勤務
藤井雅津子	教諭	国語 須磨翔風高校へ	平成5年4月から17年間勤務
森 恵美子	教諭	理科 須磨翔風高校へ	平成4年4月から18年間勤務
転 入			
井原 信司	教諭	教頭 神港高校より	
北風 公基	教諭	地歴 兵庫商業高校より	
米谷 由香	教諭	国語 六甲アイランド高校より	
金生 剛史	教諭	数学 六甲アイランド高校より	
浅桐 啓祐	教諭	国語 六甲アイランド高校より	
尾久土美紀	教諭	理科 須磨高校より	
長 期 留 学			
梶井 伸司	教諭	英語 兵庫教育大へ	
新 着 任			
北村 旭美	教諭	英語 新期採用	
常 勤 講 師			
小林 直美	常勤講師	英語	
堀江 玲那	常勤講師	英語	
林 裕子	常勤講師	保健体育	
赤穂 遥	常勤講師	英語	

平成22年度 筒台会 東京支部総会 のご案内



TOKYO

日 時
平成22年5月22日(土)

場 所
銀座三笠会館
本店5階(並木通り)
TEL (03) 3571-8181

内 容
受付開始 4:30PM
総会・懇親会 5:00~7:30PM

会 費
一 般 8,000円
学生2年生以上 3,000円
学生1年生 無 料

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
神戸中学、第一中学、葺合高校の卒業生で東京近隣に在住の方々にお集まり戴き、上記の通り総会並びに懇親会を開催いたします。是非ご出席を賜り旧交をあたためていただきたく存じます。

筒台会東京支部 支部長 渡部 隆

平成21年度 葺合高校創立70周年記念 筒台会総会・懇親会

平成21年度定期総会は6月27日(土)神戸ポートピアホテルにて、顧問である歴代校長を始め、田坂現校長先生、PTA役員等多くのご来賓を迎えて開催いたしました。



今年の定期総会は、三期6年会長を務められた松宮会長の勇退と、非常に意義深い定期総会として行われました。定期総会においては、松宮会長の挨拶、ご来賓の挨拶と続き、議長選出後各議案が審議され決裁承認されました。

懇親会は、葺合高校創立70周年記念を祝して行われ、280名と多数の参加がありました。会場入口には、欠席の方のコメント紹介、スクリーンに母校の行事、風景をスライドショーにて披露しました。立食パーティ形式(一部着席もあり)で、在学3年間の先輩後輩が語りあえるように卒業年度順にテーブル表示をしました。

式次第は、志水新会長の挨拶、新役員の紹介、田坂校長の挨拶、母校への助成金贈呈と進められました。神戸第一中学校の校歌斉唱、乾杯で開宴しました。新卒者150名も卒業後始めて顔を会わす方もあり、



賑やかに歓談されていました。アトラクションもあり、吉本興業の土佐駒の漫才、ワンダフル佳恵のマジック、そして圧巻なのは六甲山学舎の紹介です。建物は雨漏り等老朽していますが現在もあります。管理している団体から今の学舎を写真、看板で紹介していただきました。昭和53年卒以前の方は思い出深いことでしょう。大抽選会も賑やかに開催となりました。

「友は宝 宝の山 筒台会」二万人を超える卒業生。「葺合高校」ということでのつながり。今後とも、葺合高校・筒台会への、先輩、後輩のご支援、ご厚情よろしく願いいたします。



寄稿

筒台会だより

旧中第一回生甚六会(平成21年度)

甚六会世話人 則武義治郎

筒台会の皆さん、お元気ですか。

我々神戸市立一中の一回生(甚六会)は、21年度も恒例の神戸ポートピアホテルにて会合を開きました。昭和元年生まれを中心とする老人20余名が元気で集まりました。

そろそろ此の会も中止と思いますが、会員の元気に押されて、22年6月21日(月)に同じ会場で19回連続開催致します。一回生ガンバっています。

連絡先 笠原 078-811-7025 則武 078-811-7096



平成21年度 甚六会(18回)
June 19, 2009 於神戸ポートピアホテル



- 堀 伊藤光
- 瀬戸本 川上
- 古田 勝美
- 三間 長谷川
- 那谷 則武
- 後藤 王
- 堀内 長岡
- 田辺 濱口
- 八木 米本
- 古林 佐藤
- 笠原
- 京田

ひやめし会 春の親睦会便り

ひやめし会会長 今榮利熊

70年前、筒台の辺に学びし若木の桜も、今では83歳。それでも花を咲かす老並木集団の会名は、故・宮地雄吉初代校長命名になる、ひやめし会(神戸市立第一中学校2回生同窓会)。その春の親睦会の開催通知を手にして参集した仲間は、遠くは千葉・三重・岡山等からの校友を含め、まだまだ元気な16名(在籍者51名)が、快晴に恵まれた4月17日(土)正午、JR神戸駅前「天安閣」に集った。



桜井事務局長司会で、冒頭に物故者のご冥福を祈り黙祷。続いて乾杯に移りビール・紹興酒は飲み放題。昼食を食べながらも、同級生はみな後期高齢者。毎年のように数名の物故者の連絡があるため如何しても話は、亡き友をしのぶ話から始まり、病気の自慢話らしきものに移り、楽しい話はその後で盛り上がる。筒台会総会への参加予定、秋の親睦会の日程の概要等も順次決まり、締め括りは神戸市立第一中学校校歌の合唱。こうして楽しかった春の親睦会は幕が下ろされました。



戸港の夜景を楽しんだり、和気藹々の雰囲気の中に時間が経過し、最後に竹内先生はじめ先生方の音頭で全員で声高らかに校歌を斉唱し、お互いの健康と再会を約して散会した。正に卒業50周年という節目にふさわしい心に残る同窓会であった。



高校14回生(昭和37年3月卒)学年同窓会

14回生 水口研二

私たち14回生は、平成21年10月11日(日曜)午後1時から三宮神戸東急インにて、母校創立70周年奉賛同期会を開催しました。

本年は、同期会を立ち上げ以来、初めて6組の松田賢次君を代表幹事に推して、6、7組が中心になって世話係を務めることになりました。新たな力強い活動メンバーを得たことは誠に目出度く、嬉しいことです。その関係もあってか、出席数はほぼ例年通りでしたが、圧倒的に6、7組の参加数が多く、今後ますます賑やかな会になると期待が膨らみます。

松田君の総司会で始まった会は、物故者への黙祷の後、遠来の友、元文化委員長小出健士君の、「兎に角健康に留意して元気に来年も会いましょう」との趣旨の開会の挨拶に続き、元野球部キャプテン阿曾皓吉君の音頭で乾杯と続き、暫し会食、歓談タイムへ。

さて、話変わって、今年の会には、大変ビッグなゲストが駆けつけてくれました。セミプロの落語家、その名も『天満屋夢造』君です。本名は宮嶋慎造君(4組)。同期生です。この『天満屋夢造』と言う名は関西落語協会の桂三枝会長から直に拝領したとのことでした。出し物は、NHKの朝のドラマの題名にもなっていました、あの有名な『ちりとてちん』。

当初は、聞く方も、失礼ながら「だいじょうぶかいな?」と一寸不安でしたが、いやいや、本当に失礼しました。話が進むうちに、私たちをぐいぐいと、「ちりとてちん」の世界へ引き込んで行き、何時の間に会場は笑いの渦へ…。今後の活躍が楽しみです。

その後は、「ひとことスピーチ」で、さらに懇親を深めた。今年もまた、互いの元気を確認し合い、来年の再開を約して、そろそろ夜の帳も下りる繁華街へと、またまた元気な若者たちが三々五々散って行きました。



何時もの受付美女連-その1



受付風景



何時もの受付美女連-その2



総司会:松田賢次君



開会挨拶
元文化委員長 小出健士君



一口スピーチ
7組 長町敬子さん



落語「ちりとてちん」
天満屋夢造君



乾杯の音頭
元野球部キャプテン 阿曾皓吉君

12回生卒業50周年記念同窓会

12回生 船曳満生



陽春というには少し早い3月18日(木)の夕刻、神戸メリケンパークオリエンタルホテル「海王の間」に卒寿を迎えられた神田先生、相変わらずお元気な竹内先生、梶田先生をはじめ昭和35年に卒業した12回生73名(男子54名、女子19名)が集まって卒業50周年記念同窓会が開催された。

今回は記念同窓会とあって従来の同窓会とは赴きを異にし、各クラスの世話人が知恵を絞って企画した「記念誌」の発行と在校当時の写真を集めて編集した「葺高3年間の思い出」の投影をメインイベントとしての開催であった。

「記念誌」には先生方のお祝いの言葉のほか、同窓生の高校時代の思い出や卒業後の苦労話、現在の状況等がクラス別に掲載され、読む人にそれぞれの人となりを変えて感じさせ、また、約25分間のプロジェクターによる投影では、若き日の自分や級友の姿、修学旅行や合宿等の写真が次々と写し出されて往時の懐かしい思い出をよみがえらせ、気がつけば50年前に戻った若々しい笑顔があちこちに見られた。その後は昔話に興じたり、ペランダに出て神



41年ぶりの同期会

昭和43年卒・20回生 秋山健太郎

一昨年、筒台会総会に卒業後初めて出席をしました。同期の学友に再会することを楽しみにしておりましたが、昭和43年卒の出席者は残念ながら私一人だけでした。筒台会報でも他の年代は同期の集まりを盛んにしているのを目にし、ここは、なんとかせねばと同期会の正式発足を思い立ちました。

昨年は同期の大半が還暦を迎える節目の年でもあり、皆も何かしら人恋しくなるのではというヨミで昨年元旦、年賀状代わりに同期会正式発足の往復ハガキを出しました。そして半数以上の方から同期会正式発足の賛同を得ました。その後メールでのやり取りをしながら6月に有志7名が集まり、2年おきの開催ということで第1回目の開催日等を決定しました。そして8月に最終打合せを行い、当日を迎えることになりました。

同期会当日は5名の恩師の方々を含め遠くは山形、福岡からと総勢77名が参加してくれました。当日卒業アルバムを拡大コピーしたものを用意し、お互いを確認しながら40年前にタイムトリップし、皆さん話に花を咲かせていました。ほんとうにあっという間の3時間でした。最後に2年後の再会

を誓い解散しましたが、二次会、三次会と、皆さん流れていったことは言うまでもありません。世話人一同、皆の喜ぶ顔が見れて、ほんとうに開催してよかったと思うことしきりの一日でした。

学友の皆さん、恩師の方々、来年は、昨年よりも多く集まれるよう企画しますので、よろしくご支援ください。またいろいろとご協力をしていただいた達脇さんをはじめ筒台会役員の皆様にもこの場をお借りしお礼申し上げます。



2009年9月20日(日) 於 ホテル北野プラザ六甲荘

波乱の卒業式から早40年…

22回生 広瀬雅代

関東在住の45年卒22回生は、今年も1月30日(土)に第4回目の同期会を開催することとなり、11名が新宿歌舞伎町に集合しました。

思い起こせば、波乱の卒業式から早40年…気がつけば、もうアラ還。

あの頃、やっと認められた長髪にも白いものが目立ち始め、筋肉自慢だったスレンダーボディにも、すっかり貫禄がつき、メタボが気になる年頃になりましたが、集まると、懐かしい昔話に花が咲き、いつの間にか40年前にタイムスリップしてしまいます。

今年は、はるばる神戸からの参加者もあり、更に盛り上がりました。

ほとんどの同期生が還暦を迎える来年は、揃って神戸に里帰りしよう!なんて企画も出ています。

遠く神戸を離れた地でも、皆、それぞれに頑張っています。

関西在住の同期生のみなさん、帰神の折には、是非、ご一緒しましょう!



葺高24回生 第4回・前夜祭とお花見会にて

24回生 黒川裕見子



平成22年4月3日(土)神戸北野町に位置する「北野ガーデン」にて19:00より前夜祭と称して、ミニ同窓会が。そこには、卒業後38年の時を超え、初参加の方が3名も、その中でも神奈川からの方もおられ、広がる24回生に乾杯です。

顔は、時代を感じさせますが、思い出話の笑顔はすっかり高校生に戻っているのです。みんなの思い出のかけらをかき集めると、あの時代のページができあがります。そして次々に出来上がるページに色付けもでき、お花見へと持ち越しです。

実は「北野ガーデン」の総支配人も24回生なのです。素敵な場所でおいしいお料理やワインがある…ミニからビッグな同窓会には最高ですよ。同窓生として、ちょっぴり宣伝しちゃいましたが、袖の下はいたではないので…(*^。^*)カ

翌4日(日)のお花見も4回目になります。場所はなんと、葺合高校の前の広場なのです。葺合高校を横目に、ビールサーバーまで持ち込まれての本格的なお花見なのです。男女30名が…高校の時には話したこともない方たちとも、葺合高校の3年間を共有したことがご縁で、もっともっと手がつながっていくように、この場所で続けていく24回生なのです。





「葺合24ひろがり」のネームのブログを立ち上げ、そのアクセスやコメントが増えていくのも、ひろがりを感じています。

もうひとつ、24回生は「名谷亭」・落語会を主催しています。林家染左様をメインに、年5回の開催です。笑って笑って～「あそこにいけば誰かに

逢える」をモットーに、福をも呼び寄せるひろがりやつながりになっていくのでしょうか…

幹事長とおしみなくお手伝いをしてくださる同窓生に感謝とともに、24回生の「集い」は不滅でありたいわたくしです。



葺合21期会からのお知らせ

葺合21期会 会長 増田信政

昭和43年3月、葺合高校を卒業して以来、41年の月日が経とうとしています。中庭のベンチに座り、仲間と将来の夢を語り合い、先生方とお話をした日々が懐しくよみがえってきます。テニスコートを囲むように並んでいたプレハフ教室での学習も、つい先日のごとくのように思いおこされます。六甲の「葺合山学舎」での合宿を通して一段と絆を強くしたことも貴重な体験でした。

わたしたち「葺合21期会」のメンバーも、平成22年度には、「還暦」を迎える年齢になりました。若い頃は、60歳といえ、どんな年寄りになっているのかと想像していましたが、みんな若々しく元気あふれた毎日を過ごしています。現職として活躍している方々、地域活動にボランティアとして活動している方、子育ても一段落して、自己の生き方を見つめなおし有意義な日々を過ごしておられる方、携帯画面のお孫さんの笑顔に心なごみ毎日を過ごしておられる方、みんなそれぞれ充実した生き方をされています。

「葺合21期会」は、会員が50歳になった年を記念して発足しました。以来、3回の総会を行いました。そして、今年の秋には、還暦を記念してお互いの親睦を一層深めるとともに、新しいスタートを期して同期会を計画しようという次第になりました。日程、場所は下記の予定です。より多くの葺高卒業の同期が集うことを願っています。

記

- 1 期日 平成22年11月20日(土)
- 2 場所 神戸ポートピアホテル



還暦の会に向けて、葺合21期会「幹事会」では、より多くの方々の参加を願い、楽しい企画を考えていきたいと思っております。

TOPICS

母校トピックス

早く広く知らせる「葺合ニュース」

広報企画部では、活動の一環として「葺合ニュース」を発行しています。「葺合ニュース」の目的は大きく2つあります。まず在校生の保護者や地域の方々に葺合高校の生徒のがんばっている姿を広く知っていただくためです。2つめには、中学生とその保護者及び中学校の先生方に葺合高校の生の姿を知っていただき、進路を決定するときの参考にさせていただくためです。

この目的のためにやってきたことは以下の通りです。

- ① 行事ごとに「葺合ニュース」を発行し、広く関係者に配布（例、オープンキャンパス、オープンハイスクール、葺高祭、体育大会）
- ② 中学校訪問や中学校向け進路説明会での「葺高ニュース」の配布
- ③ 「葺高ニュース」を拡大して、行事終了直後に校門わきに掲示
- ④ 筒台会、筒友会などの会で配布

広く人々に葺合高校の活動の様子を知っていただくために、これからも鋭意「葺合ニュース」を発行し、広報活動を活発に進めていきたいと思っております。

平成21年5月26日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.6 2009

★★★★★★★★ 学校再開！ ★★★★★★★★★★

5月16日土曜日から22日金曜日まで1週間、新型インフルエンザ流行のため休校となりましたが、25日月曜日から学校再開となりました。9時に登校後、担任から健康調査をした後、放送により校長先生の講話があり、その後明日からの連絡を確認し10時に全員下校しました。

(生徒の話)

- 1年男子** 「この休校中は、外にもなかなか出ることができず、家でじっとしているだけで、友達とも会うことができなくて、とてもつまらなかった。学校が再開されたことで、学校の大切さを改めて感じる事ができた。まず1つは勉強のことで、学校では授業があつて、時間を決めて勉強することができるけど、家にいるとどれくらい勉強すればよいか分からないことだった。もう1つは勉強ばかりで、友達と会うことができないので、気分転換もできなく、気も重くなってしまったと思った。」
- 1年女子** 「学校が再開され、友達と久しぶりに会うことができ、本当に嬉しいです。また今日から、勉強に部活に精一杯頑張っていきたいと思っています。感染予防に十分に努め、健康的に過ごしたいです。」
- 2年男子** 「すぐ近くの高校で感染が始まったけど、校内では皆が元気だったのでよかった。全員がマスクをつけてきたり、テレビ局の方が来られたりと、本当に危険なのだと始めて実感しました。」
- 2年女子** 「久しぶりに友達に会えたのでよかったです。試合前なのに部活も全くできなくて不安でした。休校が延びなくてよかったです。学校に来れないと、勉強で分からないところを先生に聞いたりできなくて、とても不安でした。」
- 3年男子** 「みんなと会えるのでとても嬉しいです。休みになった時は、休みが増えると思って良かったけど、遊べないし、外に出られないから、すぐ学校始まって欲しいと思った。休みの間に勉強があまりできなくてくやしいです。学校に来たらみんな元気そうだったのでよかった。」
- 3年女子** 「近くの学校で感染者が出たとニュースになった土曜日の朝、私は学校で部活をしていました。総体まで日が無いのに、練習ができなくなるのでとてもつまらなかったです。休校になった1週間はトレーニングなどをして、ずっと総体のことを考えていました。学校再開となって、本来はテストや勉強のことを考えるべきなのかもしれませんが、私は部活ができることで頭がいっぱいです。今日から部活ができるということには、本当に感謝しないといけないと感じました。」

平成 21年 5月 8日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.3 2009

70周年記念式典

5月8日(金)13時から神戸芸術センター芸術劇場で70周年記念式典が挙行政されました。来賓の方80名、本校職員70名、生徒800名が参加し、盛大な式典となりました。
また、記念公演としてDEPAPEPE:デパペペ(2人組のギターデュオ:1人は本校卒業生)の演奏を聴きました。記念式典、記念公演の内容は以下の通りです。(司会は本校卒業生)

第1部記念式典

- 1 開会のことば
- 2 国歌
- 3 校歌
- 4 校長式辞(田阪 義英校長)
- 5 祝辞 神戸市教育委員会 森本 純夫 様
筒台会会長 松宮 功 様
PTA会長 角田 隆生 様
- 6 来賓紹介
- 7 祝詞・祝電披露
- 8 表彰
- 9 マスコットキャラクター披露
- 10 生徒代表挨拶(生徒会長 長尾 優香)
- 11 閉式の言葉



記念式典開式



司会:佐藤さん(左)本校 OG 出田くん(右)本校 OB



校長先生式辞



生徒代表挨拶

第2部記念公演



DEPAPEPE(デパペペ)によるギター演奏



左の方が葺高OBの三浦さんです。



今日はコーラスも交えて



熱心に聞き入る生徒



花束贈呈



公演終了

マスコットキャラクター

マスコットキャラクターは「不死鳥」をイメージしています。本校正門前のフェニックスの木と不死鳥を掛けています。名前は「FUKIX」です。



平成 21年 6月 27日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.10 2009

葺高祭「チーム FUKI 愛~Mission ECOMplete~」

創立70周年を兼ねた葺高祭が6月28日(金)と29日(土)の両日で行われました。前日の校内祭では、1年生全員による合唱、箏曲部の演奏、E. S. S. による英語劇、3年生の劇、合唱部の歌、そして最後に吹奏楽部の演奏で締めくくられました。なかでも3年生の各クラスによる劇はどのクラスも笑いあり、涙ありの個性豊かなストーリーと、全員による若さとパワーにあふれたダンスで、見応えのあるものでした。

当日の葺高祭は、PTA/バザーが開店する前に長蛇の列ができたり、模擬店の前では生徒達が大勢の保護者の皆様や一般の方々を声をからして呼び込みをしたり、講堂では、有志グループや合唱部・吹奏楽部の演奏がありました。生徒達は今まで育ててきた自分たちの力を発揮して充実した一日を過ごしました。



w.ECOMplete to 葺高!!



1年生全体合唱



箏曲部



E. S. S. 英語劇



3年クラスダンス①



3年クラスダンス②



コーラス部



吹奏楽部



PTAバザー



活気あふれる模擬店①



活気あふれる模擬店②



活気あふれる模擬店③

平成 21年 9月 21日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.14 2009

体育大会

新型インフルエンザの影響が心配された今年の体育大会でしたが、9月21日(月)に晴天のもと、無事に実施できました。今年の生徒たちがあげたスローガンは「葺合奮迅」というものであり、このスローガン通り、生徒たちは一丸となってクラスのために、学年のために、自分の誇りのために競技に自分の力を出し尽くしました。特に3年生は「今年こそ学年優勝!」という意気込みを見せ、1・2年生を圧倒する迫力がありました。豊かな成果を今後にかしこく生かしていけるよう期待しています。

保護者のみなさまには早朝から盛大なご声援をいただきありがとうございました。



選手宣誓



ラジオ体操



新葺高式リレー



筋肉MEN優勝!!



大縄跳び



綱引き



棒奪い



部行進



部対抗リレー



騎馬戦



体育大会花形のリレー



2年生によるダンス

平成21年11月9日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.20 2009

★★★ サマミッシュ高校と姉妹校提携の調印式 ★★★

11月9日(月)、シアトル・ベルビューネのサマミッシュ高校から、校長先生を始め3名の先生方が来校されました。
サマミッシュ高校とは、本校元校長であり、英語科を作られた竹内勝夫先生の紹介で、この度姉妹校提携を結ぶことになりました。3時間目に校長室で、教育委員会の久山国際交流担当主事や、竹内、二宮元校長先生方も出席され、調印式と記念品の交換を行いました。
両校では、すでにインターネットを使った授業が始まっていますが、今後は生徒や教員の交換などの交流事業も検討されています。



★★★★ 近畿大会出場！少少林寺拳法部 ★★★★★

11月7日(土)兵庫県立徳山産業高等学校で行われました兵庫県高等学校少林寺拳法新人大会で「女子規定組演武」で優勝を含め、8名の生徒が6位まで入賞した結果、

近畿大会へ出場する ことになりました。

近畿大会は 平成21年12月19日(土)、20日(日)に 関西外国語大学体育館(大阪)で行われます。

(成績)

優勝	鹿尾 成美 (2-4)	第2位	中尾 友香 (2-5)
	山口 由夏 (1-3)		福島 瑞歩 (1-2)
第4位	岡崎 らん菜 (2-7)	第6位	馬場 万恵 (1-7)
	西崎 杏菜 (1-3)		船坂 有星 (1-2)

女子団体 第3位

No. 20

平成21年11月20日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.23 2009

第58回チャーター杯争奪

★★ 全日本高等学校生英語弁論大会3位入賞 ★★

11月15日(日)、青山学院大学で第58回チャーター杯争奪全日本高等学校生英語弁論大会が実施され、西日本大会で第3位に入賞した本校2年生(1名)が出場し、この度の全国大会で第3位に入賞しました。



★★ 兵庫県高校生英文エッセーコンテスト上位独占 ★★

今月、第12回兵庫県高校生英文エッセーコンテストが行われ、本校生徒が最優秀賞をはじめ、以下のとおり入賞しました。

(成績) 1年の部			
1位	中牟田 歩 (1-2)	2位	山本 瑞穂 (1-2)
2年の部			
1位	矢野 華乃子 (2-2)	2位	加藤 未帆 (2-1)
2位	吉田 麻由 (2-2)	3位	山田 梨紗子 (2-2)

★『自律した学習者の育成』を目指した公開研究授業★

11月20日(金)の4、5時間目に1年7組、1年2組の生徒を対象に神戸市外国語大学教授の玉井健教授による研究授業が行われました。

本校は文部科学省から研究指定を受けており、玉井教授は生徒に気付かせ、自発的に発言させる授業を実験的に展開されました。授業参加には多数の先生方が来られ、授業風景を興味深く見守っておられました。
放課後に英語の先生方を中心に研修会が開かれ、活発な意見が交換されました。



授業風景① 授業風景② 発表風景

No. 23

平成22年2月2日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.28 2010

★★ ディベートコンテストで惜しくも準優勝 国際科2年生 ★★

1月31日(日)、「第3回兵庫県高校生英語ディベートコンテスト」がありました。論題は「日本のすべての中学校・高校は制服を廃止すべきだ」というものでした。参加した18校の高校生たちはそれぞれ戦いをこめて議論していました。

本校はこのコンテストが開始されてから2年間連覇を続けてきました。今年も3連覇をめざして国際科2年生の5人がすばらしい発表をしました。今年は惜しくも準優勝に終わりましたが、応援に駆け付けた国際科の3年生や1年生とのつながりを感じた一方、惜敗した悔しさに包まれ、爽やかな経験をした一日でした。



2010/02/01(月) 神戸新聞より

No. 28

平成22年2月16日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.29 2010

★★★ 高校生英語暗誦大会準優勝！ ★★★

1月31日(日)神戸日米協会主催の「第17回高校生英語暗誦大会」で本校1年生矢野満里絵さんが準優勝となりました。テーマは「オバマ大統領初来日演説」で制限時間4分30秒を最大限に生かしたすばらしい暗誦でした。



★★★★★ 小高連携授業 ★★★★★

2月12日(金)、本校3年3組の津田一樹君、佐々木愛理さんの2名が上筒井小学校の6年生を対象に「小・高連携授業」を行いました。テーマは「児童労働・子どもたちの平和のために」というもので、2人は小学生に映像やパネルを通して、世界の子どもたちが厳しい肉体的労働にさらされているという現実や、紛争や飢饉のない世界で生活できることの大切さを訴えました。6年生の諸君は興味深げに話を聞き、たくさん質問をして有意義な時間を過ごしました。



津田君の授業風景 佐々木さんの授業風景

No. 29

平成22年2月27日
神戸市立葺合高等学校 広報企画部

FUKIAI NEWS No.31 2010

★ 何事にもパワフルに取り組んだ卒業生 —卒業式— ★

昨夜来の雨もすっかりあがった2月27日(土)、国際科7回生、普通科62回生の卒業証書授与式が行われました。国際科76名、普通科237名、計313名の生徒たちが葺合高校を巣立っていきました。
卒業生たちはこの3年間、部活動に勉強に、あらゆる行事に常にパワフルに取り組んだ生徒たちでした。答辞や「蛍の光」を聞きながら、目頭を押さえている卒業生の姿があららちらで見えた卒業式でした。



卒業式の朝



祝電祝詞



卒業おめでとう!!



卒業証書授与



送辞



答辞



仰げば尊し



蛍の光



門出を祝福

フェニックス賞

このメダルは本校菊川晋久元教諭の作である



メダルは金賞、銀賞及び銅賞

- 3か年皆勤の部(金賞)
- 2か年皆勤の部(銀賞)
- 1か年皆勤の部(銅賞)
- 奉仕活動の部
- 研修の部
- 努力の部
- 部活動の部
- 生徒会活動の部
- 善行の部
- HR活動の部
- 国際交流の部

平成21年度卒業生 受賞者数 178名

3か年皆勤の部	55名	部活動の部	37名
2か年皆勤の部	31名	生徒会活動の部	7名
1か年皆勤の部	13名	善行の部	0名
努力の部	27名	国際交流の部	8名

「フェニックス賞」の由来

フェニックスは本校玄関前にそびえる大樹であり、また、灰の中から何度も生まれ変わる霊鳥の名前でもあります。大樹のようにたくましく、不死鳥のようにいききと、本校生徒が育つようにという願いを込めて名付けられました。

No. 31

我が最高の恩師、 梶原保徳先生を偲んで

24回生 作曲家・大政直人



梶原先生が2月26日に亡くなりました。先生は平成20年に、ご自身が肺がんの第四期である事を公表され、しかし喜寿を迎える今年、9月5日に神戸ポートピアホテルで私財を投じてのパーティーを企画され、それを目標に生きていくと張り切っておられました。昨年の秋に何度かお電話した時も大変お元気で、校歌の編曲の話で盛り上がりました。

先生の言葉が私の人生を決定づけたといっても過言ではありません。私はラジオを作るのが趣味で将来は工学部に行こうと決めていました。しかし高校1年の音楽の時間に、与えられた詩にメロディーを付けるという宿題があり、それを見た先生が何を思われたのか「大政君、君は作曲の才能があるから勉強したらどうかね」と言われたのです。ピアノも自己流でチョロチョロとしか弾けず、勿論レッスンについての事もない人間に、その言葉はあまりに突然すぎて現実味が全く感じられませんでした。そして当然のごとく2年では理系クラスに行きました。しかしもともと音楽を聴く事が大好きだった私に、先生の言葉が徐々にポディーブローのごとく心を揺さぶりそして締め付けてきました。そして2年の冬、ついに「音楽を趣味として生きていく事の出来ない自分」がいる事に気づいたのです。それから先生の門を



たたき、沢山の事を教えて頂きました。そんな先生のお陰で私は東京芸術大学の大学院を修了し現在は日本作曲家協議会の理事をしています。

もし先生に出会っていなければ当然のことながら音楽の道には進んでいません。今の自分があるのは全て先生のお陰です。どんなにどんなに沢山感謝の言葉を述べても足りませんが、梶原保徳先生! 本当に本当にありがとうございました。先生は最高の恩師です。9月5日のパーティーは開催されるという事で、先生はおられません参加させて頂きます。合掌。



平成21年度

部活動の主な成績

【運動部】

陸上競技部

- ・県総体
男子 三段跳 決勝進出
男子 1600mR 準決勝進出
- ・県ユース大会
男子 三段跳 第8位
女子 走幅跳 決勝進出

体操部

- ・県総体神戸地区予選
女子団体 第2位
- ・県総体
女子団体 6位

なぎなた部

- ・県総体
女子 団体 第4位
- ・県新人大会
女子 演技の部 ベスト8
※近畿大会出場

女子ソフトテニス部

- ・県民大会
個人戦 ベスト16

男子バスケットボール部

- ・県総体
ベスト16

女子ハンドボール部

- ・県新人大会
第5位

女子硬式テニス部

- ・県総体
団体 ベスト16

硬式野球部

- ・秋季大会
県大会出場

少林寺拳法部

- ・県総体
女子組演武(初段の部)
第3位・第4位・第6位
女子組演武(規定の部)
第3位
男子組演武(初段の部)
第6位
※以上全国大会出場
- ・県新人大会
女子規定組演武
優勝・第2位・第4位・第6位
※以上近畿大会出場
- ・近畿大会
女子規定組演武 第2位
※県新人優勝組と近畿2位組は
全国大会出場
- ・全国高等学校選抜大会
女子規定組演武 第5位

【文化部】

吹奏楽部

- ・県コンクール大会
Aの部 銀賞
- ・県アンサンブルコンテスト
銀賞(打楽器四重奏)

コーラス部

全国総合文化祭出場決定(22年度)

美術部

- ・市高芸術祭
教育委員会賞(第一席)

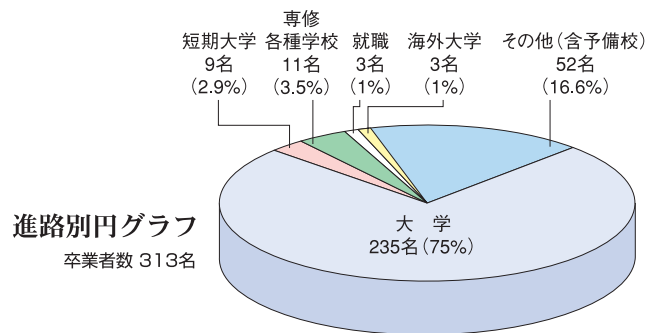
放送部

- ・NHK杯県大会
佳作・入選

平成22年度

卒業生進路状況

※ 数字はすべて延数で、既卒者も含む
 ※ 個人情報保護の観点から連絡のない大学・予備校等もあるため、実際はもう少し多いと思われる。



国公立大学

筑波大 1	千葉大 1	滋賀大 1	滋賀県立大 1
大阪大 5	大阪府立大 1	大阪市立大 1	奈良教育大 1
神戸大 4	神戸市外大 11	兵庫県立大 2	岡山 大 1
鹿屋体育大 1			

13大学31名

私立大学

早稲田大 5	国際基督教大 2	上智大 1	東京理科大 2
立教大 3	中央大 1	法政大 3	駒澤大 1
学習院大 1	明治学院大 2	日本大 2	フェリス女学院 2
同志社大 28	同志社女子大 6	京都産業大 6	立命館アジア太平洋大 2
立命館大 30	龍谷大 5	京都女子大 1	京都外大 1
関西大 73	近畿大 19	関西外大 13	大阪芸大 2
関西学院大 97	甲南大 61	甲南女子大 13	武庫川女子大 24
神戸薬科大 2	兵庫医療大 3	神戸女学院大 14	神戸学院大 18

など55大学489名

短期大学(短期大学部を含む)

関西外語短大 9	武庫川女子大短大部 7	頌栄短大 3
関西学院聖和短大 1		

など8大学25名

専修各種学校

関西労災看護専門学校 1	大阪済生会中津看護専門学校 1	神戸総合医療専門学校 1	など11校11名
--------------	-----------------	--------------	----------

海外大学

3校3名

公務員

1名

就職

2名

平成22年度 筒台会役員(案)

顧問(常任)

9代校長 神田 民枝
 10代校長 竹内 静夫
 12代校長 絹笠 清二
 13代校長 大月 民義
 15代校長 小嶋 良平
 16代校長 山崎 秀昭
 17代校長 油谷 健夫
 18代校長 二宮 尊志
 19代校長 田中 一好

相談役(常任)

中3 名村 嘉之
 中5 三木谷 良一
 高8 北風 雅頌
 高8 山西 乙平
 高8 久本 捷
 高11 松宮 功

会 長	高16 志水利達		
副 会 長	高16 榊原充俊	高17 渡部 隆	高18 古川 浩
東京支部長	高17 渡部 隆		
総 務	高16 村井治美	高20 森本克幸	高21 達脇 寛
	高21 武内福子	高22 坂本裕子	高22 石谷健次
	高23 芦田 尚	高23 大庭義弘	高24 黒田 勇
	高24 進木健三	高33 遅 秀蘭	
会 計	高27 坂口秀昭	高33 増田精三	高38 谷口昌樹
会計監査	高11 小林寛子	高33 村松公人	
HP運営	高16 榊原充俊	高24 黒田 勇	高25 鎌谷隆幸
事務局	高27 北風公基	高39 兼子美佐	高40 村上ひろ子
	高41 辻本正子		

◆平成22年度事業計画(案)◆

- 事業計画はルールに則り、資金計画の有るものとする。
 - 予算委員会で年度予算の作成と管理
 - HPの広告・会報の広告の募集強化
- 組織の充実を計る(“集まる”ために)同期会・OB会の活性化。
 - FSC2000の活性化
 - 部活動の援助・OB会の活性化
 - 東京支部の活動協力
- 情報の共有化・見える化(会報・特にHP)
 - HP「伝言板」「同窓生の広場」の活用
 - 会報の発行部数と内容の充実
- 筒台会の情報システムを活用する(会報・HP)メールリンク・ブログ等の活用。
 - HP「伝言板」「リンク」の活用
- 学校・PTA(筒友会)・筒台会が三位一体になりよりよい組織にする。
 - ホームカミングデーで筒台会会員が母校に集まる機会を作る
 - 部活動への援助、フェニックス賞の贈呈など



神戸市立葺合高等学校 筒台会 平成22年度 定時総会

日 時 平成22年6月26日(土)
 受付 午後4:30～ 総会 午後5:00～
 場 所 神戸ポートピアホテル

議 事 次 第

- はじめのことば
- 会長の挨拶
- 来賓の挨拶
- 議長選出
- 第1号議案 平成21年度会務報告
- 第2号議案 平成21年度会計報告
- 第3号議案 平成21年度会計監査報告
- 第1・2・3号議案質疑応答及び承認を求める件
- 第4号議案 平成22年度事業計画案
- 第5号議案 平成22年度予算案
- 第4・5号議案質疑応答及び承認を求める件
- 第6号議案 会則の変更案

- 第7号議案 役員人事案
- 第6・7号議案質疑応答及び承認を求める件
- 東京支部現状報告・おわりのことば

懇 親 会 午後6:00 開宴

- はじめのことば
- 来賓の挨拶
- 助成金の贈呈
- 乾杯の音頭
- 会食および歓談(ご出席の恩師並びに同窓生の方々からのお言葉をいただく)
- 校歌斉唱
- 万歳三唱
- おわりのことば

◆平成21年度 会計報告◆

◆平成22年度 予算案◆

◇ 経常費 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

Table with 4 columns: 収入の部, 支出の部, 金額, 金額. Rows include 前年度繰越金, 会費, 総会参加費, etc.

◇ 経常費 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

Table with 4 columns: 収入の部, 支出の部, 金額, 金額. Rows include 前年度繰越金, 会費, ※内訳, etc.

○次年度繰越金9,520,216円の預金状況
経常通帳 918,659円 定期預金 2,592,831円
郵便貯金 771,986円 郵便振替 5,224,740円 現金 12,000円

◇ 賛助会費

Table with 4 columns: 収入の部, 支出の部, 金額, 金額. Rows include 21年度繰越金, 受取利息, 合計.

○賛助会費繰越金 5,943,204円の預金状況
普通預金 10,099円 定期預金 5,933,105円

◆会計監査報告◆

上記の決算報告は会計監査の結果正確であることを認めます。
平成22年4月10日

会計監査 小林 寛子
会計監査 村松 公人

◆平成21年度 会務報告◆

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

Table with 4 columns: 開催日, 出席者数, 内容, 出席者数. Rows list various events from April to March.



- ① 田路和幸(とうじかずゆき)
- ② 東北大学大学院
環境科学研究科・教授・研究科長
- ③ 昭和47年3月卒(高24回生)
- ④ 平成20年度、科学技術分野の文部科学大臣
表彰、科学技術賞(研究部門)を受賞

⑤ 大学院において、環境共生機能学分野を担当、学部は工学部機械知能・航空工学科を兼務、主に、カーボンナノチューブなどのナノ材料を開発して、リチウムイオン2次電池などのエネルギーデバイスの開発とそれベースとした低炭素社会を実現する新しいエネルギーの利用方法の提案やエコハウスプロジェクトを推進しています。

⑥ 葺合高校時代に化学が比較的成績が良かったので、大学は化学を教えてくださいとお願いしていた原さえ先生と相談して、化学の方向に進もうと思いました。学習院大学理学部化学科の物理化学研究室の村田好正(当時、学習院大学助教授、現在、東京大学名誉教授)、飯島孝夫(当時、学習院大学教授、現在、学習院大学名誉教授)の研究室で行った研究が面白くなり、博士課程まで進んでしまいました。あと半年で学位が取れるというとき、文部省の直轄研究所で岡崎にある分子科学研究所に就職しました。これをきっかけに、「研究者の道で飯を食うか」という決意をしました。

⑦ 世界と勝負が出来る研究所に入所できたことの喜びと世界と勝負しなければならないプレッシャー、東北大学に助教教授として移れる喜びと新しい環境で仕事をする不安。雑誌natureに論文が掲載された喜びと大火傷。

⑧ 研究成果を社会に還元すること。ノーベル賞を取れる若手研究者を育てること。そして、定年後は、毛皮を着た娘(キャバリア3匹)と自然の中で楽しく暮らすこと。

⑨ 学生運動が勃発、制服の廃止、激動の中で多くの友人と色々なことをして遊んだこと(内容は秘密)、生徒会活動

⑩ 何事もあきらめず、努力を続けることを忘れないでください。いつか神様が微笑んでくれる時がくると思います。



- ① 梅谷美穂子(うめたにみほこ)
- ② カイロプラクター
- ③ 昭和59年・第36回生
- ④ 神戸市立中央市民病院手術室看護師勤務7年を経て、その後カイロプラクティックを米、豪州で学ぶ。オーストラリア公立マードック大学健康科学科(カイロプラクティック)卒業。

⑤ 三宮、西神中央・東京(三鷹)で開業しています。カイロプラクティックとは、骨格を矯正し、神経伝達を正常にする手技です。米国で生まれ、発展し、WHO(世界保健機関)でも代替医療として認められているものです。米国、豪州等では、法制化された治療ですが、日本では自称カイロプラクターがほとんどで、国際的に定められた教育を受けた人はまだ400人ほどしかいません。

⑥ 高校時代は学校の先生を目指していましたが、化学の横山先生が『君が就職するころには少子化・高齢化になり、自立した女性が必要になるから、看護師になりなさい。』とご指導くださいました。結局、志望の大学受験に失敗し、看護師の道に。

Profile Interview

葺合高校OB・OGで各界、各層で活躍しておられる方々にお聞きしました。

- ① 氏名
- ② 職業
- ③ 卒業年度
- ④ その他
- ⑤ 現在の活動状況
- ⑥ この道に入るきっかけ
- ⑦ この道に入って一番うれしかったこと苦しかったこと
- ⑧ 将来の目標
- ⑨ 葺高時代の一番の思い出
- ⑩ 筒台会会員に一言

この人に聞く

それから、転職したきっかけは、リウマチを患っていた母でした。母は先進の医療(優秀な医師)はもちろんのこと民間療法などさまざまな療法を試していましたが、悪化するばかりでした。ところがこのカイロプラクティックを受け、母の痛みが取れました。その時、母に治療をしてくださった恩師の「本当に治したい人が、その人にとって最高の治療家だよ。」と言うことばに後押しされ、私自身も本格的にカイロプラクティックを学び始めました。

⑦ 母のリウマチの痛みが良くなっていることです。それから多くの患者さんから、「歩けるようになった」とか「腕が上がるようになった」等のお言葉や感謝のお手紙を頂けること、私の手をきっかけに人生を楽しまれている姿を眼にする時です。そして、「梅谷先生のようにになりたい」と私と同じようにカイロプラクティックを学び、多くの患者さんに施術を行なっている人がいることです。

⑧ 今、毎日のように患者さんに接し、患者さんが健康になっていくのを見てると本当に嬉しくなります。また、人が本来持っている、「自然治癒力」にも驚かされています。

健康維持と健康増進のために、日本にもカイロプラクティックが必要です。

日本でも、米国のようにしっかりとした教育・制度によって認められたカイロプラクターが育ち、多くの方が、より健康になってもらうことを目標に東京で活動しています。

そして、日本一、多くの人に慕われるカイロプラクターになりたいです。

⑩ 葺合高校は卒業して何年もたった今、葺合高校がもっと好きになりました。私は東京でも神戸でもダブルで多くの諸先輩方に仕事を応援していただいたり、美味しい食事に連れて行っていただいたり、人生を学ばせていただいたりしています。お礼のしようがないと困っていると松宮前会長から『後輩の力になってやれ』とご指導いただきました。今後も皆様から多くのものを吸収して、器の大きな人になり、このご恩を後輩の皆さんに返せるようになりますね。今後ともよろしく願います。

また、私は、時間が許す限り、「正しい」カイロプラクティックをより多くの方に知っていただくために、「健康講座」等のセミナーを学校や企業で行なっています。もし、何らかの形でセミナー等をさせていただく機会がありましたら、ご連絡頂ければ幸いです。



私の目指すカイロプラクター
Dr.Elizabethと。
ラスベガスセミナーにて